

# 大磯の賢人 吉田 茂

## グルー大使と吉田茂

吉田は外務省退官後もロバート・クレイギー駐日イギリス大使、ジョセフ・グルー駐日アメリカ大使と家族ぐるみの交際を続け、英米との関係の改善に努めました。

グルー夫妻と吉田夫妻は親密な間柄で、グルー夫人のアリスは、雪子夫人の人柄と豊かな教養を愛していました。しかし、両夫妻に悲劇が訪れます。雪子夫人が病魔に侵されていたのです。

ガソリン規制が厳しくなっていた当時、個人の車が使用できなくなっていました。グルー大使は雪子夫人の見舞いのため、吉田に大使館の車を使用させたり、アリス夫人は病床の雪子夫人に特製のスープを届けるなど、グルー夫妻の心遣いは吉田夫妻を支えていました。しかし、悲しいことに雪子夫人は昭和16年10月帰らぬ人となってしまったのです。

昭和16年11月の御前会議では、武力発動を12月初頭と定め、12月1日零時迄に対米交渉が成功した場合は武力発動を中止する、という帝国国策遂行要が決定しました。別紙には2つの対米交渉案、甲案（緩和修正案）・乙案（暫定協定案）が用意されました。甲案が拒否された場合に備えて用意された乙案は、幣原喜重郎と吉田によるものとされています。当時、野村吉三郎駐米大使と共に

来栖三郎特命大使が対米交渉にあたっていました。彼らは、米側外交政策責任者のコーデル・ハル國務長官と会談を重ね、日米関係の打開に努めました。日本側の甲案・乙案は共に拒否され、日米交渉は破綻、ハルはいわゆるハル・ノートを手交しました。ハル・ノートには、中国及び仏領インドシナからの全面撤退、重慶政府以外の政府の否認、三国同盟の否認、という日本側にとって厳しい内容が含まれていました。

東郷茂徳外相の代理で外務省顧問の佐藤尚武にハル・ノートの写しを手渡された吉田は、ハル・ノートに「試案であり、日米交渉の基礎案」（『回想十年』第一巻）と明記されていることに気付く。最後通牒ではないことを確信します。吉田は東郷に、ハル・ノートを見た岳父・牧野伸顕の「戦争は避けるべき」との意見と共に、ハル・ノートは最後通牒ではないと伝えました。「君はこのことが聞き入れられなかったら、外務大臣を辞めるべきだ。君が辞職すれば、閣議が停頓するばかりか、無分別な軍部も多少は反省するだろう。それで死んだって男子の本懐ではないか」（同）とまで語ったのです。

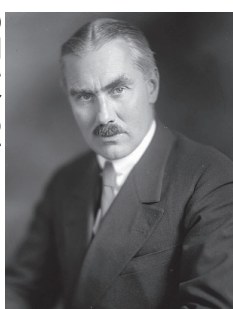
直後、グルー大使は吉田に会うと、「ハル・ノートは決して最後通牒ではない。日米両国政府の協議の基礎として認められたことを明示したものである。是非直接その趣旨を東郷外

務大臣に説明したいから、会見を申し入れて貰いたい」（同）と言いました。既に日本政府では開戦を決定していたため会談は承諾されませんでした。グルーも吉田と同様、日米開戦回避へ心血を注いだのです。のちに吉田は「最後の瞬間まで、日米国交維持のため渾身の努力を払われたことに対し、深い敬意を表するものである」（同）とグルーを評価しています。

しかし、ハル・ノートを突き付けられた日本政府は、最後通牒と解釈し、12月1日の御前会議で米英蘭との開戦を正式に決定、12月8日にハワイ・真珠湾攻撃を遂行しました。

開戦後、軟禁状態となったグルー大使に吉田は手紙を送っています。

「あなたのわが国とわれわれに対する友情を、決して忘れぬことは確信をもって頂きたい（中略）あなたが私と私の家族に与えられた個人的な友情と親切に対する感情の念を御受領下さい」（ジョセフ・C・グルー『滞日十年』下巻）二人の間には単なる外交上の交際を越えた友情と信頼という太い絆が結ばれていたのです。



▲ジョセフ・グルー  
（写真／Library of Congress, Prints & Photographs Division, photograph by Harris & Ewing, LC-DIG-hec-19143）

### ◎問い合わせ

郷土資料館 学芸員 曾根田  
☎(61) 4700

## 旧吉田茂邸再建基金寄附者一覧①⑨（22件：1月12日～2月15日）

2月15日現在、総額47,826,249円の寄附をいただきました。ご協力ありがとうございました。（寄附受付順、敬称略）

氏名（名称）	住所（所在地）	寄附金額	氏名（名称）	住所（所在地）	寄附金額
匿名	愛知県武豊町	¥10,000	湧川 潤子	沖縄県うるま市	※※※※※
小泉 敏男	埼玉県春日部市	¥30,000	池田 正三	東京都立川市	¥1,000
松原 誠	埼玉県さいたま市	¥5,000	匿名	福岡県北九州市	¥10,000
植田 光子	長崎県長崎市	¥13,000	野坂 忠尚	青森県野辺地町	¥10,000
下村 功	高知県高知市	¥10,000	三好 圭	※※※※※	※※※※※
坂時 邦夫	茅ヶ崎市	※※※※※	田川 徹	岐阜県各務原市	※※※※※
森下 和広	宮崎県宮崎市	¥10,000	杉山 智子	大磯町	¥10,000
長谷川 隆	小田原市	¥5,000	大磯町危険物安全協会	大磯町	¥1,000
杉山 祐介	滋賀県東近江市	※※※※※	眞橋 留美	東京都江戸川区	¥10,000
平成22年度新成人記念のつどい実行委員会	大磯町	¥49,880	横山 松雄	東京都練馬区	¥10,000
小田 大輔	京都府与謝野町	¥10,000	井上 康久	※※※※※	※※※※※

※上記のほか、4名の方から7,500円、世代交流センター設置の旧吉田茂邸再建応援自動販売機の売上実績分として2,996円のご寄附をいただいております。

◎問い合わせ 都市計画課 ☎内線243